2021年 新年のごあいさつ

宮古島市長
下地 敏彦

継続・前進

新年明けましておめでとうございます。

市民の皆さまにおかれましては、新たな気持ちで新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、平素より、宮古島市政への深いご理解と、多大なるご支援を賜り、感謝にたえません。

さて、昨年は、新型コロナウイルス感染症の脅威に、全日本トライアスロン宮古島大会、カギマナフラ、ワイドーマラソンをはじめとするスポーツイベント等の中止や、小学校、中学校等を休業せざるを得ないなど、思い描いた事業や業務が足踏みすることを余儀なくされた一年だったと痛感しております。

そのような状況の中で、昨年を顧みますと、市役所新庁舎が完成し、多様化、複雑化する市民のニーズに対応するための拠点が完成しました。今後は、新たな庁舎で、これまで以上にきめ細やかな市民サービスの提供に努めてまいります。

入域観光客が100万人を超え、今後も増加することが期待される観光需要に対応するため、6月には、伊良部大橋橋詰め広場に観光案内や、物産販売、飲食が可能な「宮古島市伊良部大橋観光拠点施設（通称：伊良部大橋海の駅）」が供用を開始し、施設が有する複合的な機能を活用し、観光客の誘客や、利用満足度が向上するものだと考えております。

また、新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、現在本市へのクルーズ船の寄港が滞っている状況にありますが、クルーズ船専用岸壁が完成し、旅客受け入れ施設や、観光案内所等の施設も完了しており、3月には、日本人客を乗せたコスタ・セレーナの寄港が予定されるなど、クルーズ船の今後の寄港が期待されているところです。

7月には、地元出身企業：サンエーが大型のショッピングセンターの建設工事に着手しました。建設予定地は、宮古島の空の玄関口である宮古空港や、JTAドーム宮古島と隣接していることから、市役所新庁舎を核に、それぞれが連携をすることで、新たなまちづくりに繋がるものと大いに期待しております。

空の玄関口の一翼を担う、下地島空港では、昨年10月にスカイマーク社が、下地島と羽田、神戸、那覇の3路線の運航を開始しており、コロナ禍という逆風にも関わらず、搭乗率は安定しており、同空港の今後の飛躍が期待されるところです。

教育の面では、城辺地区の統合中学校である「城東中学校」の4月開校に向け、諸準備が順調に進んでいます。

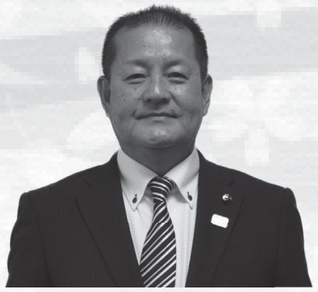
また、安心した子育てができるよう、市内の小学校、中学校に通う児童、生徒の学校給食費の無償化をスタートさせました。給食費の無償化により、子育て世代の経済的負担の軽減と、子育て支援の充実が図られたものと考えております。

新たな年は、引き続き、新型コロナウイルス感染症への対応に気を配りながら、新たな庁舎を中心に職員が一丸となり、宮古島市の更なる発展のため全力を挙げ取り組む所存であります。

結びになりますが、令和3年も宮古島市民の皆さまが、ご健康で幸多き一年となることを祈念申し上げ、新年の挨拶と致します。

市長 下地 敏彦
副市長 長濱 政治
教育長 宮國 博
企画政策部長 友利 克
総務部長 宮国 高宣
福祉部長 下地 律子
生活環境部長 垣花 和彦
農林水産部長 松原 清光
建設部長 大嶺 弘明
上下水道部長 兼島 方昭
観光商工部長 楚南 幸哉
振興開発プロジェクト局長 下地 秀樹
教育部長 上地 昭人
生涯学習部長 下地 明
消防長 来間 克
会計管理者 上地 成人
議会事務局長 友利 毅彦
他職員一同

謹賀新年



宮古島市議会議長
山里 雅彦

穏やかで 幸多き 飛躍の年へ

新年あけましておめでとうございます。

市民の皆様におかれましては、輝かしい新春を健やかにお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

旧年中は市議会に対しまして、深いご理解と温かいご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

議長に就任し、2年目になりますが、常に緊張感をもち透明性のある議会運営に努めてまいりました。

初春を迎えて、今後も、市民の皆様から信頼される公平公正な議会運営に、取り組んでいく決意を新たにしているところです。

さて、昨年は未知なるウイルス、新型コロナウイルスの感染症拡大により、市民生活は大きく様変わりいたしました。

世界に名だたる全日本トライアスロン宮古島大会も長い歴史の中で初の中止となるなど、多くのイベント、行事が中止、縮小を余儀なくされました。

また、クルーズ船の寄港中止等に伴う観光客の減少は、地域経済のあらゆる分野において大打撃を被り、市民の皆様も生活するうえで、多くの困難があったものと拝察いたします。

コロナ禍を乗り越え、1日でも早く穏やかな日々が訪れるよう共にがんばりましょう。

このような厳しい中にあっても、将来を明るく展望する話題もありました。

まずは総合庁舎の完成です。これまで各庁舎に分散されていた業務が集約されることにより、市民の皆様の負担も軽減されるとともに、総合窓口の設置や関連する部局等を隣接させることで、各種手続きもスムーズに行えることになります。

更にはスカイマーク社により、下地島と羽田、神戸、那覇を結ぶ路線が就航し、宮古島市民の新たな交通手段となることに加え、首都圏からの人的、物的な流れは経済活性化等に繋がり、宮古島市にあらゆる相乗効果をもたらすものと考えます。

本年も多くの各種施策が展開されますが、まずはコロナ禍に打ち勝ち、穏やかな生活を取り戻していくための重要な年であります。

市議会といたしましても、市民の皆様の健康と暮らしを守り、豊かな島づくりのため、議員一同、責務を自覚し市民の皆様の負託とご期待に応えるべく、誠心誠意、全力を傾注してまいる所存であります。

結びに、本年が市民の皆様にとりまして、「飛躍の年、幸多き年」となりますことを祈念申し上げまして、年頭の挨拶といたします。

議長 山里 雅彦
副議長 高吉 幸光
議員 新里 匠
議員 平 百合香
議員 仲里タカ子
議員 島尻 誠
議員 平良 和彦
議員 下地 信広
議員 砂川 辰夫
議員 我如古三雄
議員 前里 光健
議員 狩俣 政作
議員 友利 光德
議員 上里 樹
議員 下地 勇德
議員 粟国 恒広
議員 上地 廣敏
議員 平良 敏夫
議員 佐久本洋介
議員 棚原 芳樹
議員 濱元 雅浩
議員 眞榮城德彦